

2024 年度

【2021 年度・2023 年度卒業生対象】

卒業後アンケート

集計結果

2024 年 11 月

大阪産業大学

目 次

| | |
|---------------|----|
| ○卒業後アンケート実施概要 | 1 |
| ○卒業後アンケート集計結果 | 3 |
| ○総評 | 14 |

<アンケート実施概要>

調査目的：卒業後アンケートを実施することにより、アンケートを通して卒業生が本学での学生生活を振り返り、教育や学生生活についての意見を集計することで、本学の教育研究活動を評価し、その質向上や改善に繋げる。

調査対象：2021年度卒業生（2022年3月卒業、2021年9月卒業）

2023年度卒業生（2024年3月卒業、2023年9月卒業）

調査方法：Webによるアンケート（本学で連絡先を把握している卒業生のみを対象）

調査期間：2024年8月23日～9月30日

アンケート設問：選択式10問、自由記述4問

| 設問 | 選択肢 |
|---|--|
| 【1】現在のあなたの状況にもっとも当てはまるものをご回答ください | ①正社員 ②契約社員 ③派遣社員 ④アルバイト・パートタイム ⑤学生 ⑥その他 |
| 【2】あなたが大学生活で身に付けた知識や能力等のうち、現在の仕事や学習に役立っていると思うものとして、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで） | ①一般的な教養 ②分析力や問題解決能力 ③専門分野や学科の知識 ④批判的に考える能力 ⑤異文化の人々に関する知識 ⑥リーダーシップの能力 ⑦人間関係を構築する能力 ⑧他の人と協力して物事を遂行する能力 ⑨異文化の人々と協力する能力 ⑩地域社会が直面する問題を理解する能力 ⑪国民が直面する問題を理解する能力 ⑫文章表現の能力 ⑬外国語の運用能力 ⑭コミュニケーションの能力 ⑮プレゼンテーションの能力 ⑯数理的な能力 ⑰コンピュータの操作能力 ⑱時間を効果的に利用する能力 ⑲グローバルな問題の理解 ⑳その他 |
| 【3】あなたが大学生活でもっと身に付けておけばよかったと思うものとして、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで） | ①学習（幅広い教養） ②学習（専門的な学び） ③卒業研究・ゼミ ④部活動・サークル・課外活動 ⑤ボランティア活動 ⑥海外留学 ⑦インターンシップ・就業体験 ⑧資格取得 ⑨友人との交流・人間関係作り ⑩趣味活動 ⑪アルバイト ⑫その他 |
| 【4】あなたが大学生活で力を入れたことは何ですか。あてはまるものをお選びください。（最大3つまで） | ①強く実感する ②やや実感する ③あまり実感しない ④まったく実感しない |
| 【5】あなたが大学生活でもっと取り組んでおけばよかったと感じることは何ですか。あてはまるものをお選びください。（最大3つまで） | ①とても勧めたい ②まあ勧めたい ③あまり勧めたくない ④まったく勧めたくない |
| 【6】大学生活での学びや経験が自身の成長につながったと実感していますか。 | ①現在の職務に直接必要な基礎的な知識を得るため ②現在の職務における先端的な専門知識を得るため ③現在の職務を支える広い知見・視野を得るため ④現在とは違う職場・仕事に就くための準備をするため ⑤現在もしくは別の職場へ復帰するための準備をするため ⑥資格取得のため ⑦学位取得のため（現在学生の方含む） ⑧昇進・昇給のため ⑨所属企業等から受講を薦められたため ⑩特に感じたことはない |
| 【7】卒業学部・学科を他の人にも勧めたいと思いますか。 | |
| 【8】卒業後、新たに学びたいと感じたことはありますか。その理由・動機について、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで） | |

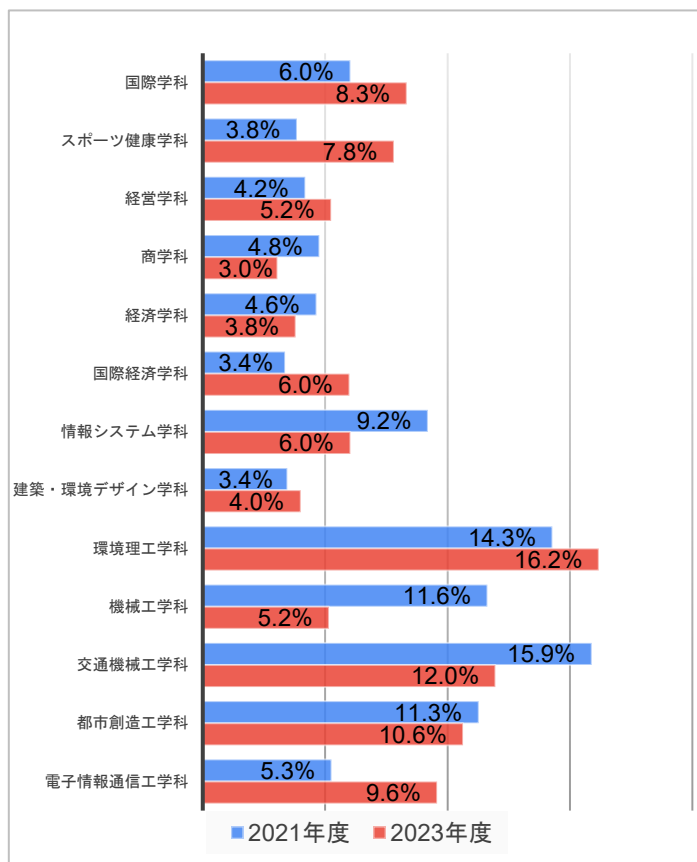
| | |
|--|---|
| <p>【9】新たに学びたい内容について、あてはまるものをお選びください。(最大3つまで)</p> | <p>①特定職種の実務に必要な知識・スキルを習得できる内容 ②幅広い仕事に活用できる知識・スキルを習得できる内容 ③最先端にテーマを置いた内容 ④実技・実習等の実践的な内容 ⑤業界における幅広い知見・視野を習得できる内容 ⑥一般的な教養を深められる内容 ⑦問題解決能力を養う内容 ⑧組織や社会の一員としてのリーダーシップを習得できる内容 ⑨学びたいと感じたことはない</p> |
| <p>【10】どのような環境であれば、学びたい／学べると感じますか。(最大3つまで)</p> | <p>①短期間で学べる ②長期間で分散して学べる ③夜間、土日、休日等の社会人に配慮した時間帯で学べる ④学ぶ時間帯を自由に選択できる ⑤費用(授業料等)が安い ⑥費用(授業料等)の免除や奨学金等の制度がある ⑦学びに対して証明書が発行される ⑧場所が通いやすい ⑨オンラインで学べる ⑩所属企業等から配慮してもらえる ⑪所属企業等での評価に繋がる ⑫学びたいと感じたことはない</p> |
| <p>【11】あなたが興味を持っている分野を具体的にご記入ください。(例：財務・会計・プログラミング・教職など)</p> | <p>自由記述</p> |
| <p>【12】大学の授業、あるいは課外活動で、特に印象に残っていることがあれば、ご記入ください。</p> | <p>自由記述</p> |
| <p>【13】その他、大学生活を振り返って、良かった点や体験があれば、具体的にご記入ください。</p> | <p>自由記述</p> |
| <p>【14】今後、本学がより良くなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。</p> | <p>自由記述</p> |

●単純集計

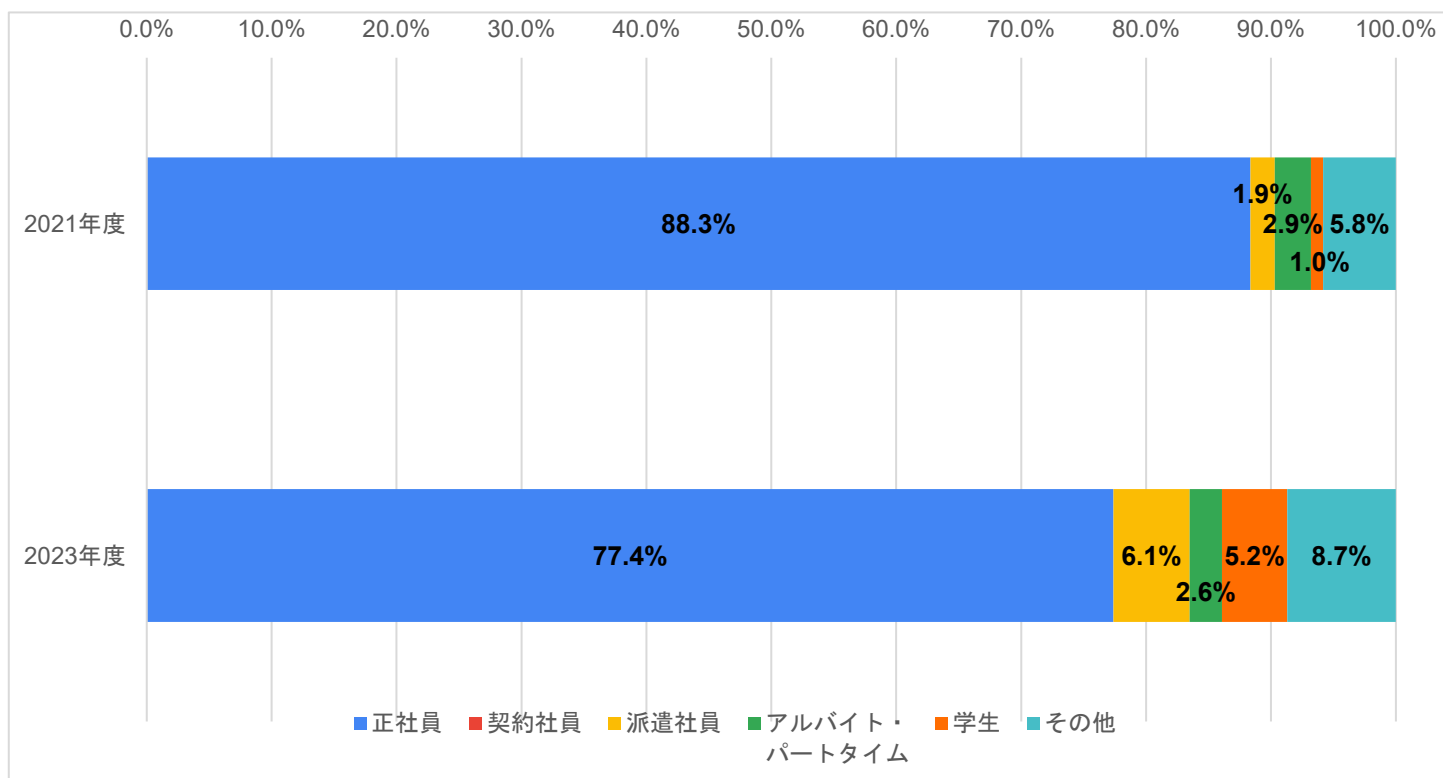
2021年度・2023年度卒業生 回答状況

全学 回答数一覧

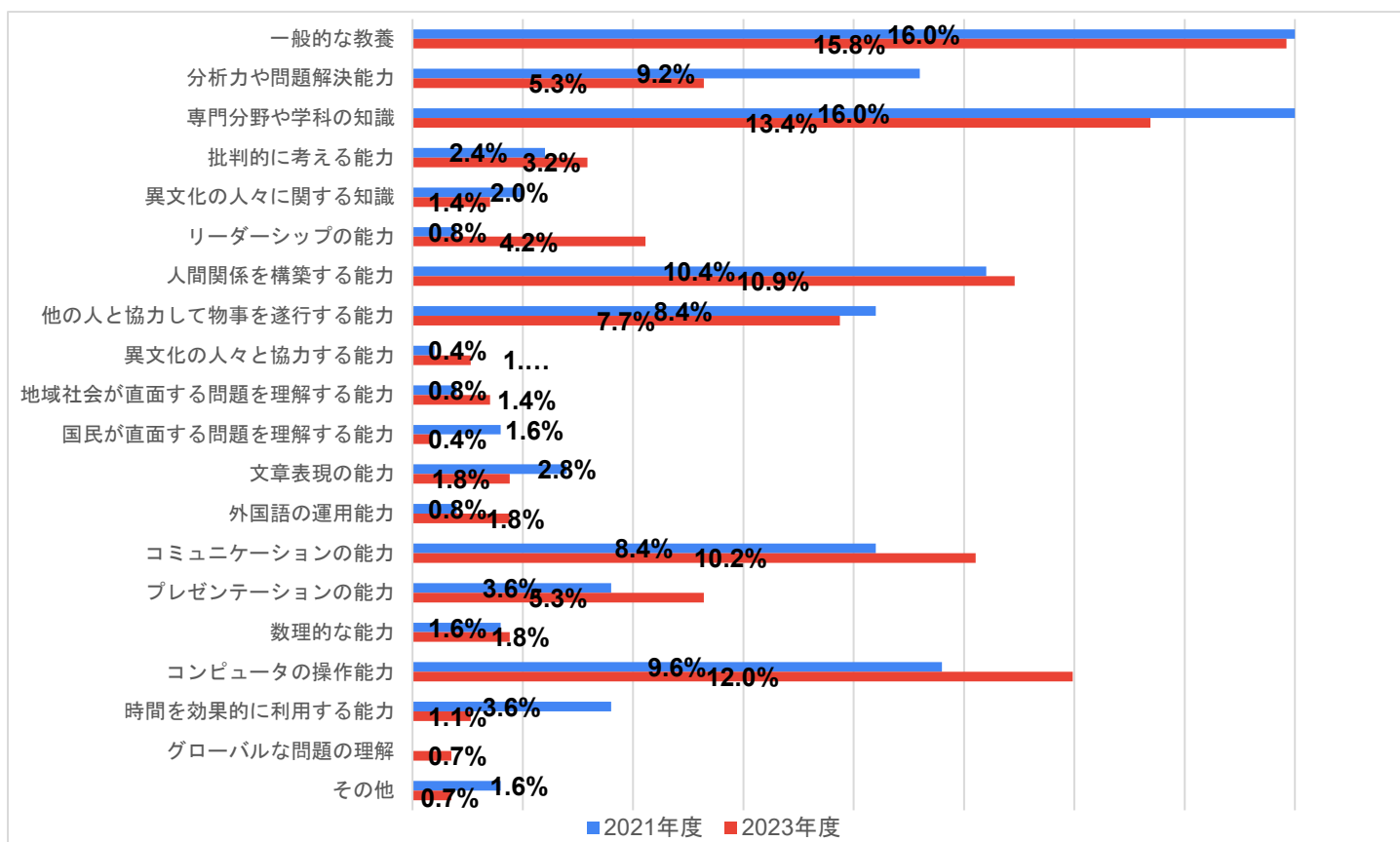
| 学科 | 2021年度 | | | 2023年度 | | |
|-----------------|--------|-----|-------|--------|-----|-------|
| | 発送数 | 回答数 | 回答率 | 発送数 | 回答数 | 回答率 |
| 国際学科 | 83 | 5 | 6.0% | 84 | 7 | 8.3% |
| スポーツ健康学科 | 130 | 5 | 3.8% | 128 | 10 | 7.8% |
| 経営学科 | 239 | 10 | 4.2% | 286 | 15 | 5.2% |
| 商学科 | 168 | 8 | 4.8% | 197 | 6 | 3.0% |
| 経済学科 | 194 | 9 | 4.6% | 237 | 9 | 3.8% |
| 国際経済学科 | 208 | 7 | 3.4% | 217 | 13 | 6.0% |
| 情報システム学科 | 87 | 8 | 9.2% | 83 | 5 | 6.0% |
| 建築・環境デザイン学科 | 87 | 3 | 3.4% | 100 | 4 | 4.0% |
| 環境理工学科 | 63 | 9 | 14.3% | 68 | 11 | 16.2% |
| 機械工学科 | 86 | 10 | 11.6% | 97 | 5 | 5.2% |
| 交通機械工学科 | 107 | 17 | 15.9% | 92 | 11 | 12.0% |
| 都市創造工学科 | 71 | 8 | 11.3% | 94 | 10 | 10.6% |
| 電子情報通信工学科 | 76 | 4 | 5.3% | 94 | 9 | 9.6% |
| 文化コミュニケーション学科 | 2 | 0 | 0.0% | | | |
| 生活環境学科 | 3 | 0 | 0.0% | | | |
| 人間環境学部 スポーツ健康学科 | 1 | 0 | 0.0% | | | |
| | 1605 | 103 | 6.4% | 1777 | 115 | 6.5% |



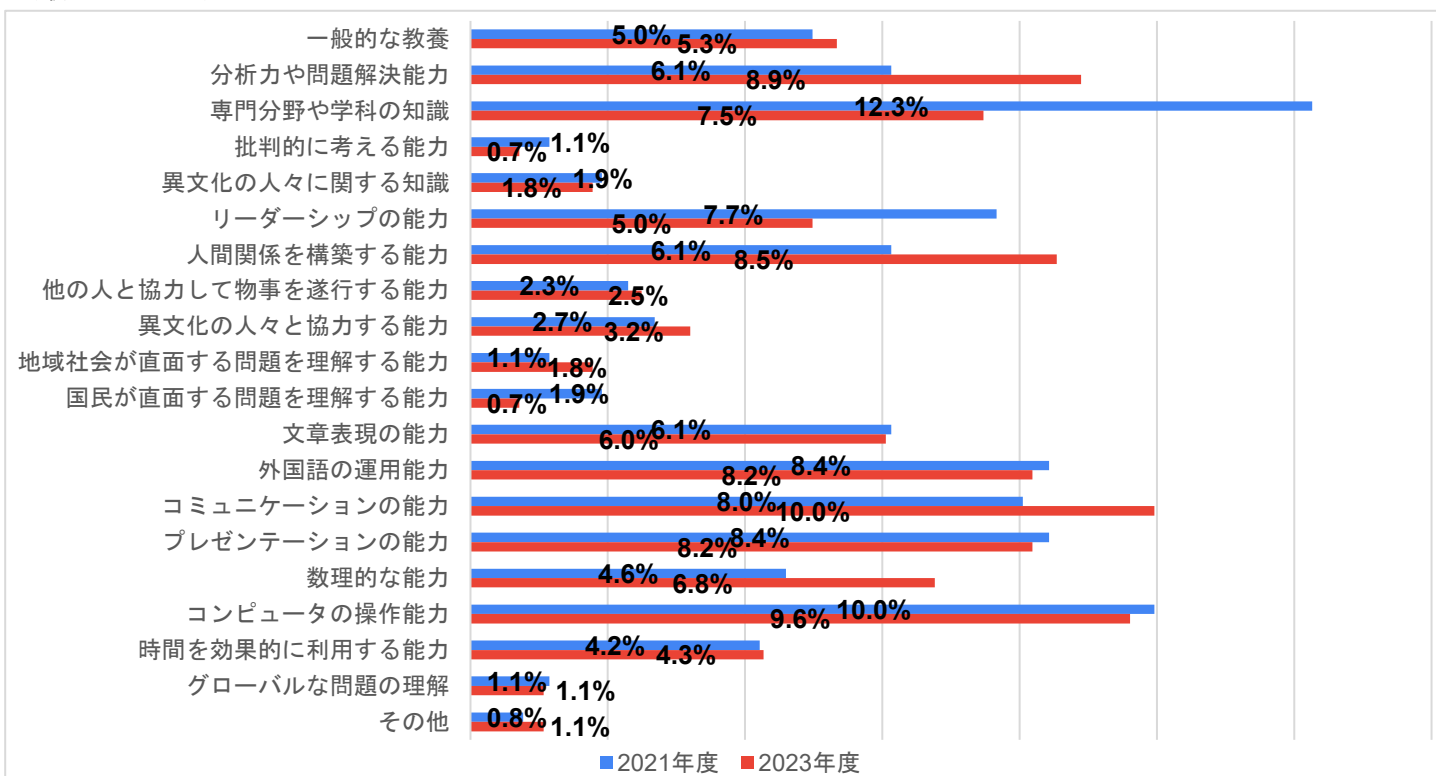
【1】現在のあなたの状況に最もあてはまるものをご回答ください。



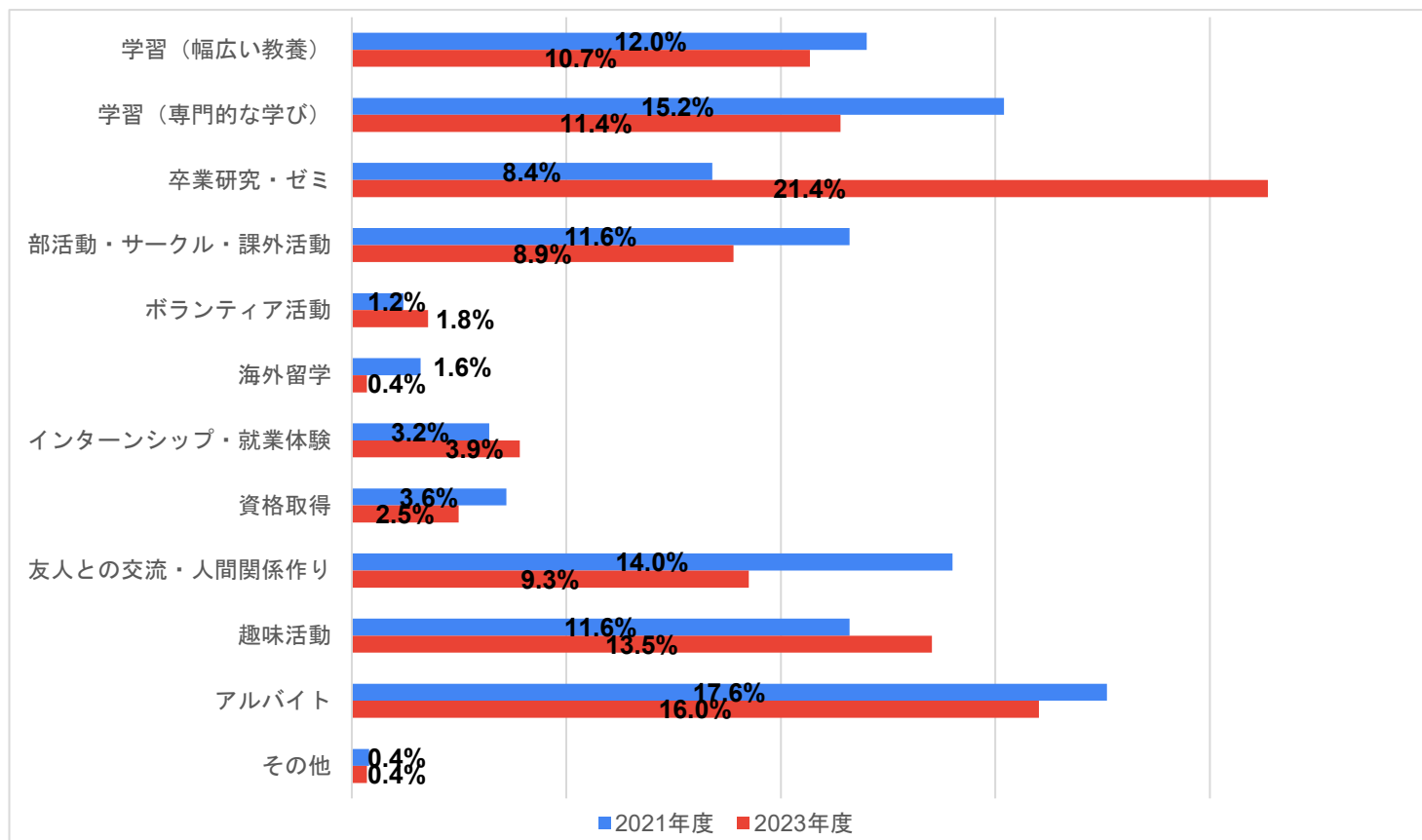
【2】あなたが大学生生活で身に付けた知識や能力等のうち、現在の仕事や学習に役立っていると思うものとして、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）



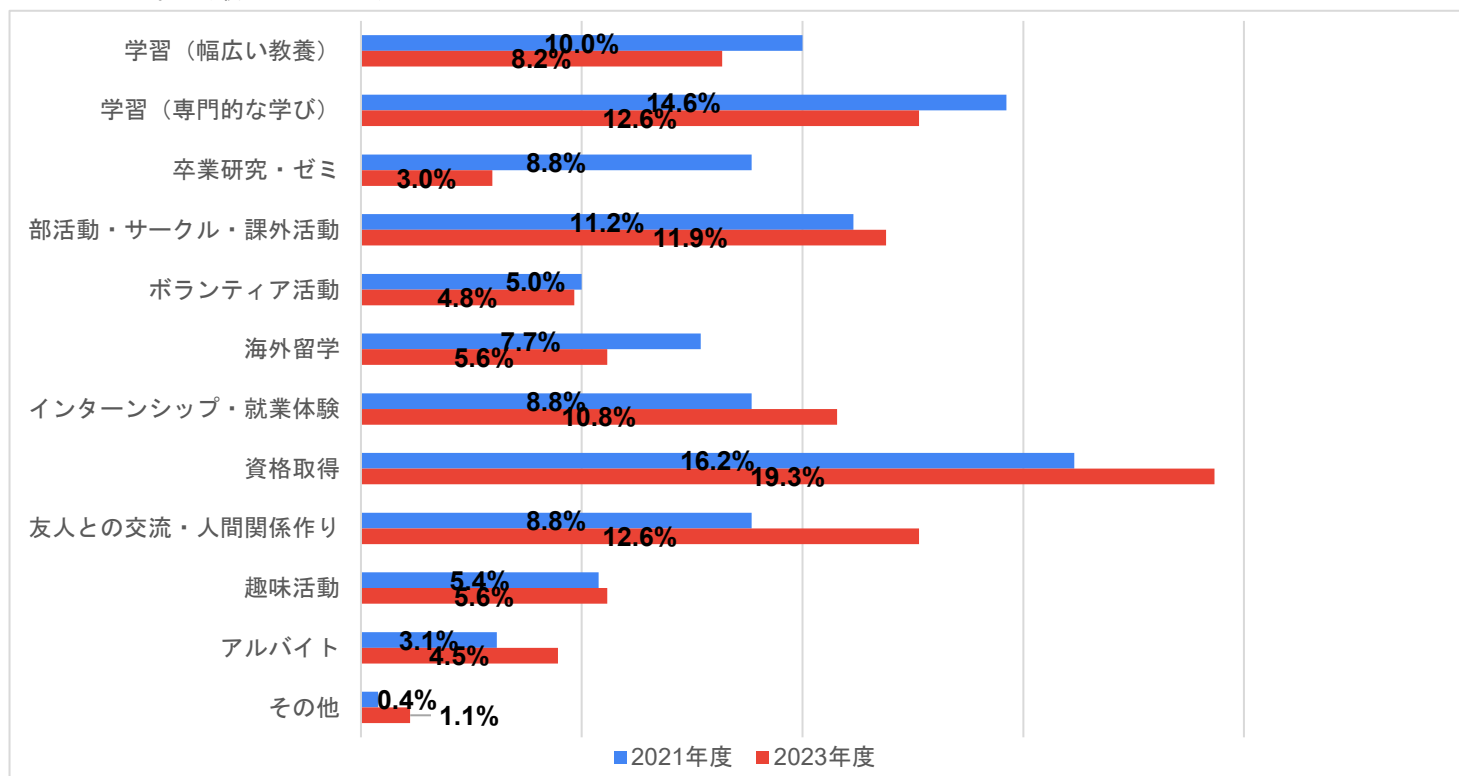
【3】あなたが大学生生活でもっと身に付けておけばよかったと思うものとして、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）



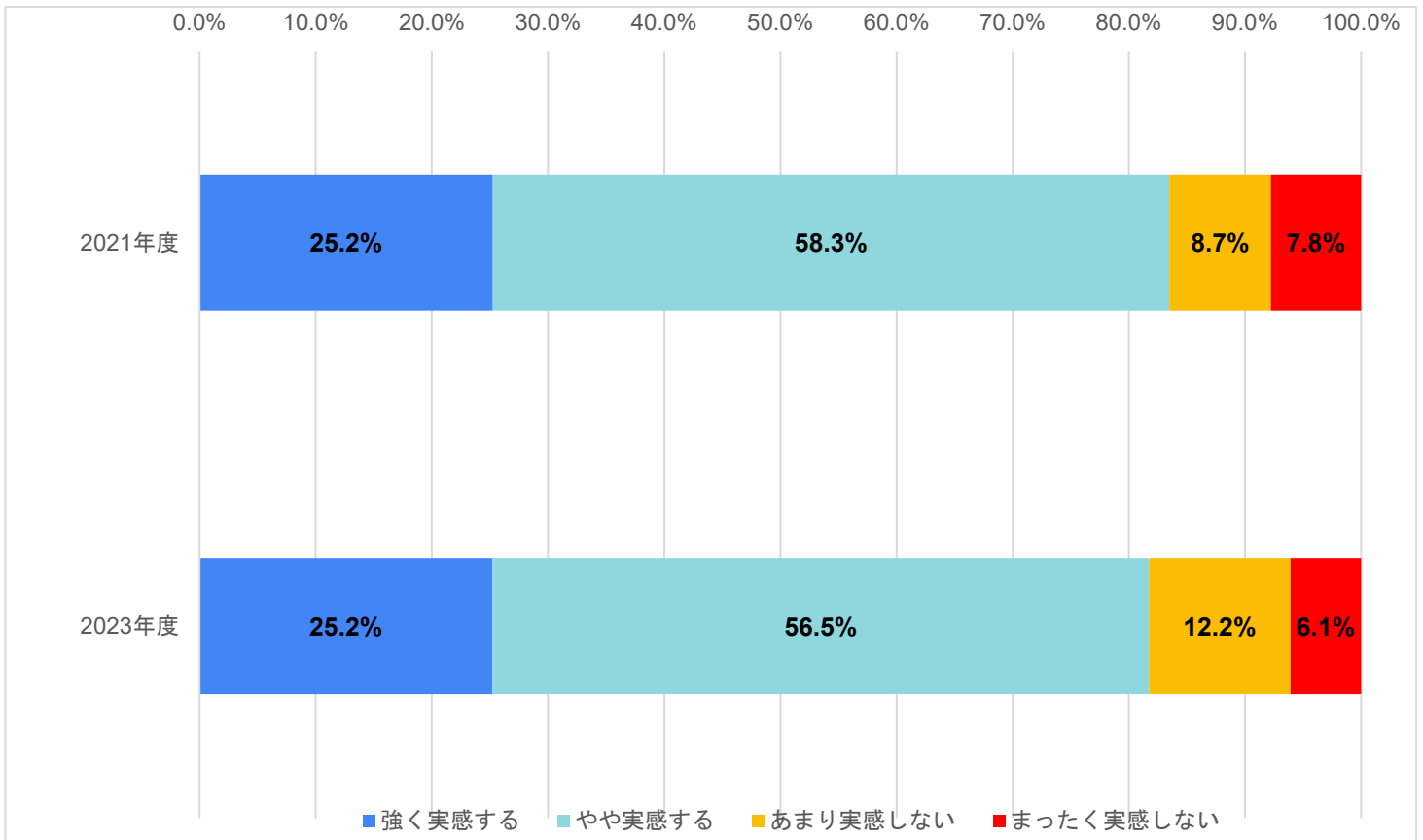
【4】あなたが大学生生活で力を入れたことは何ですか。あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）



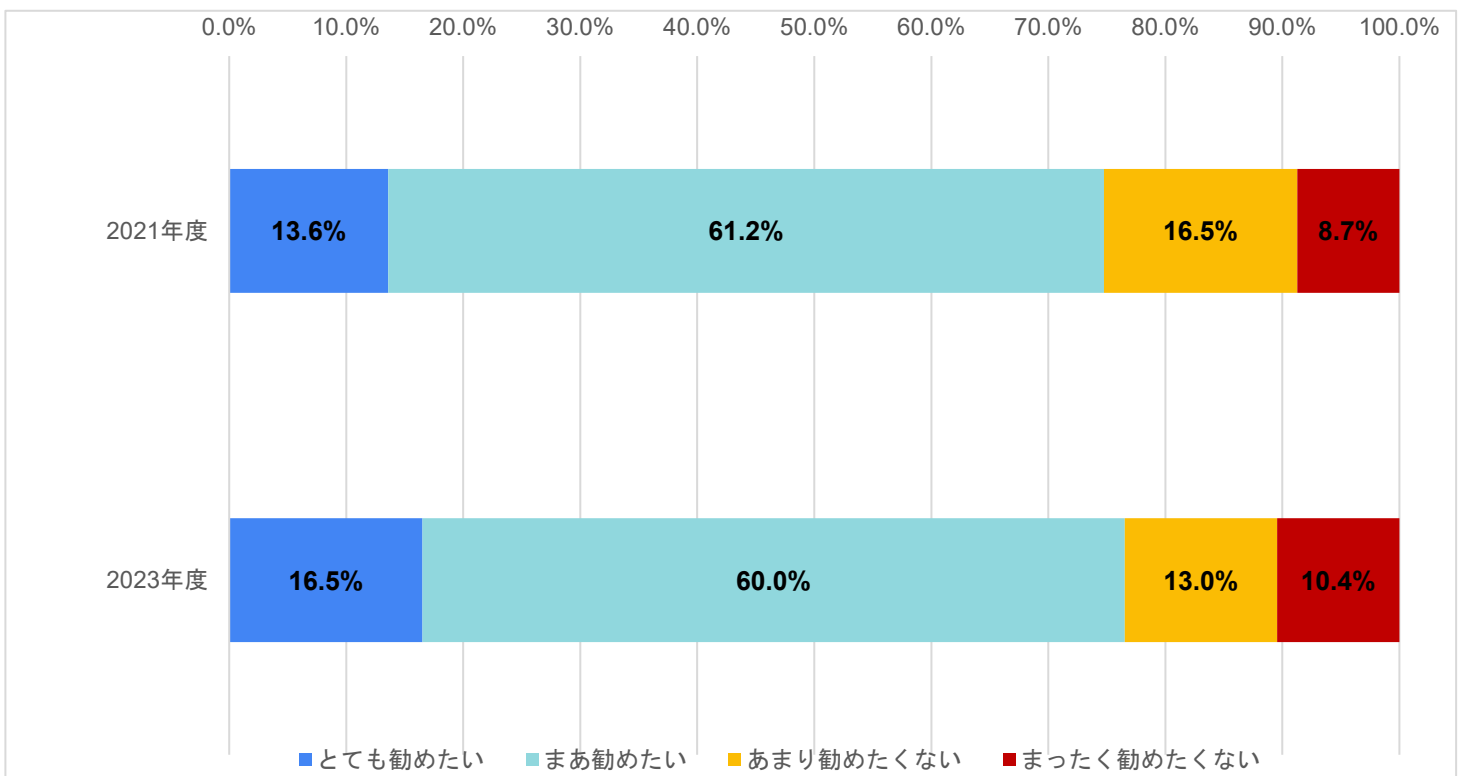
【5】あなたが大学生生活でもっと取り組んでおけばよかったと感じることは何ですか。あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）



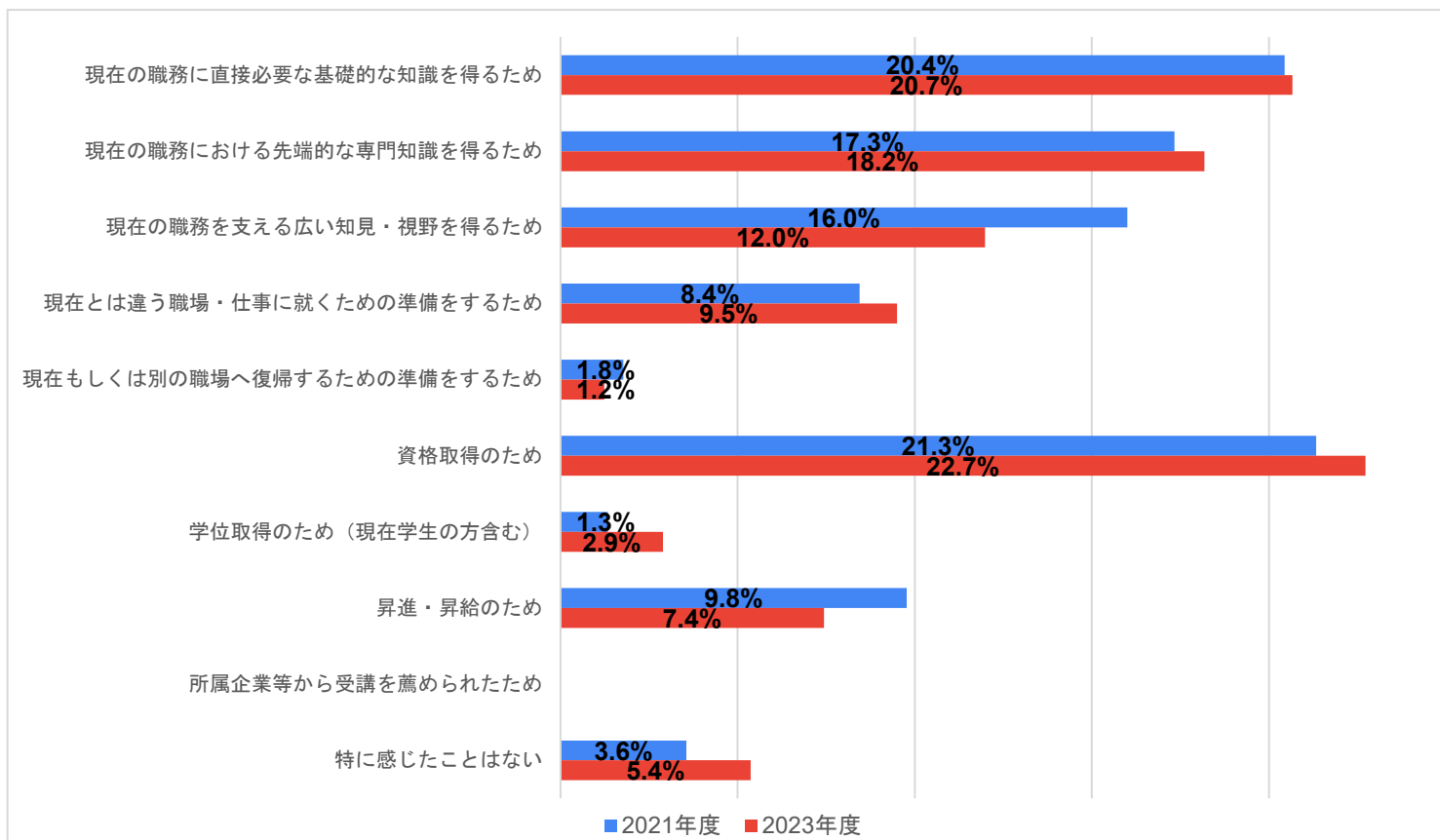
【6】 大学生活での学びや経験が自身の成長につながったと実感していますか。



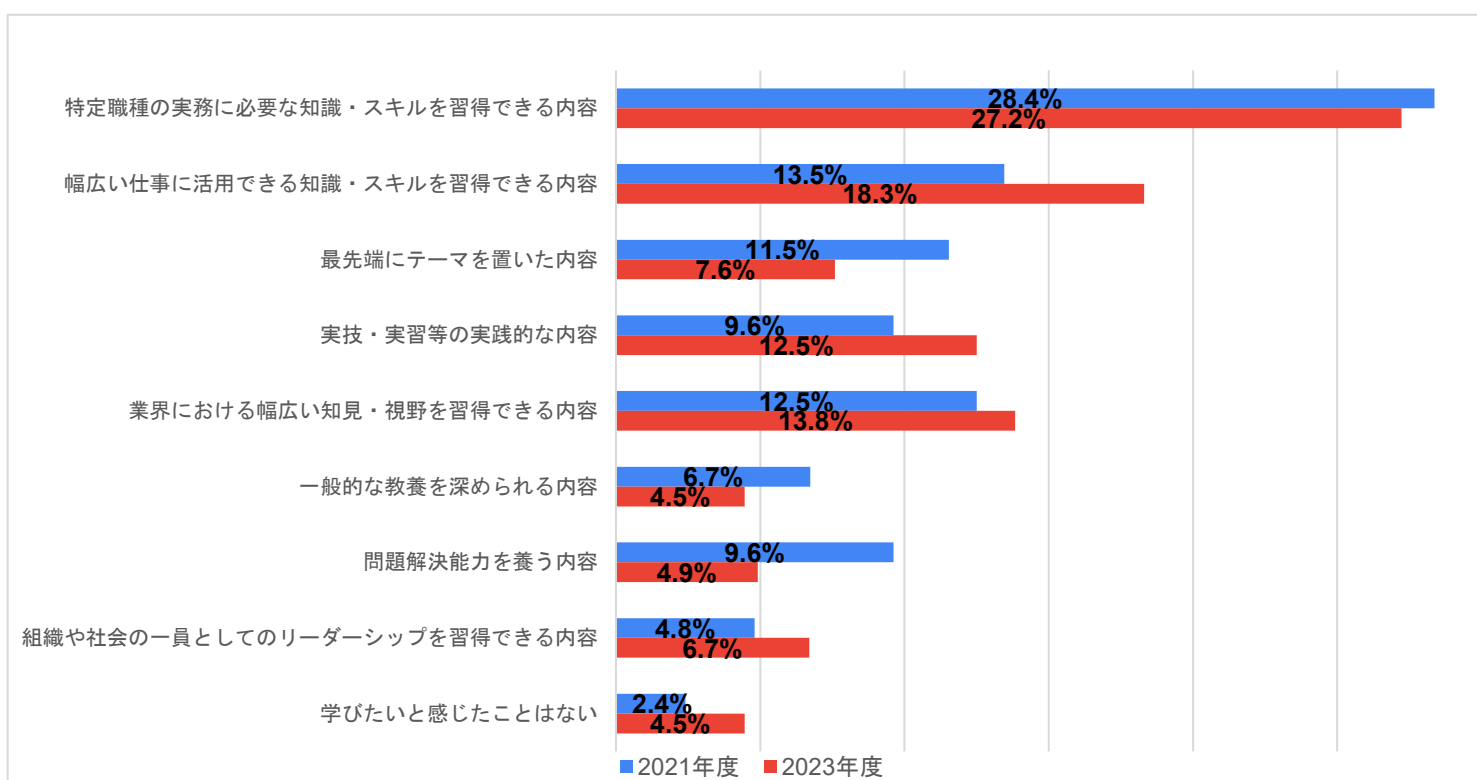
【7】 卒業学部・学科を他の人にも勧めたいと思いますか。



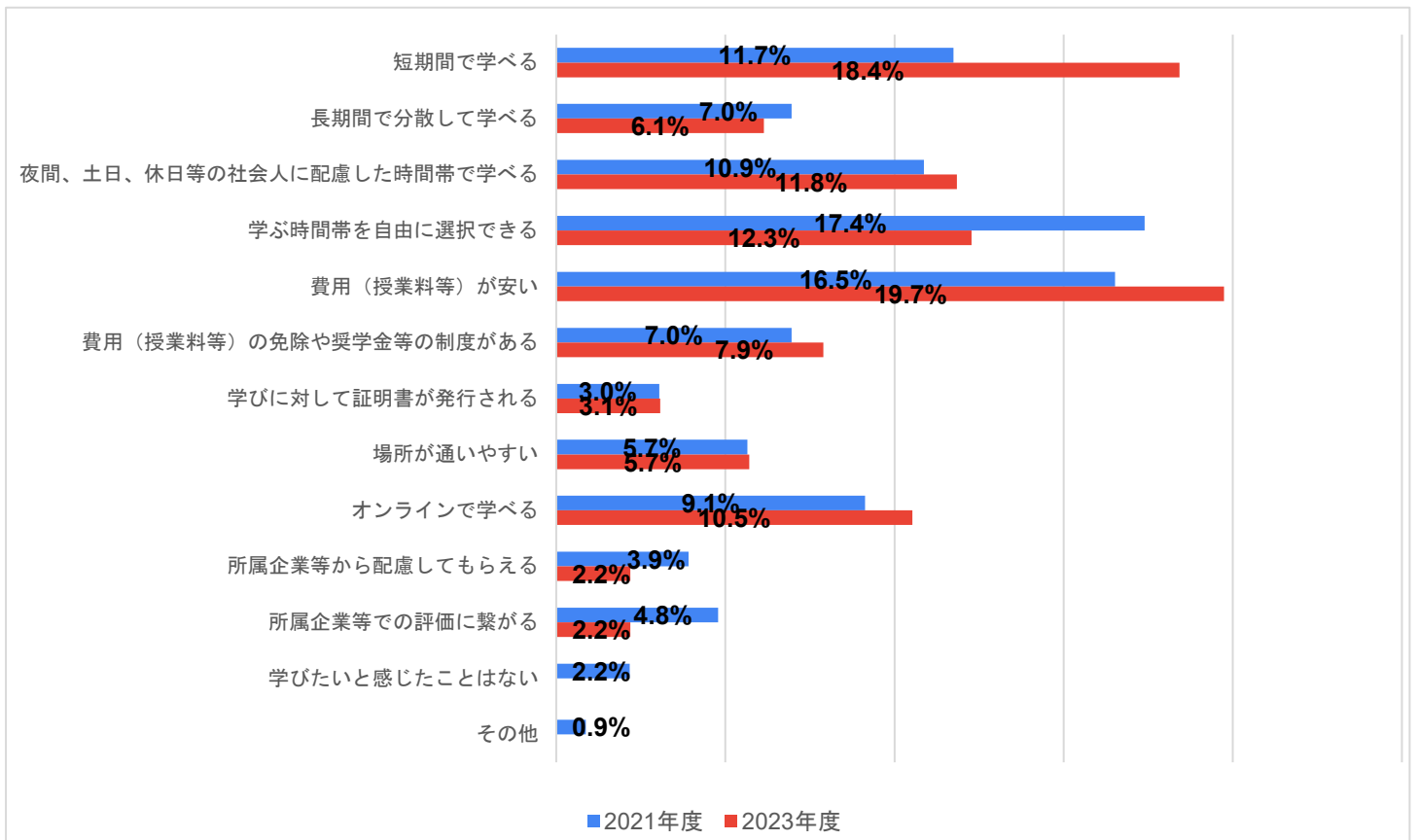
【8】卒業後、新たに学びたいと感じたことはありますか。その理由・動機について、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）



【9】新たに学びたい内容について、あてはまるものをお選びください。（最大3つまで）



【10】どのような環境であれば、学びたい／学べると感じますか。（最大3つまで）



【11】 あなたが興味を持っている分野を具体的にご記入ください。(例：財務・会計・プログラミング・教職など)

【2021 年度卒業生の回答の抜粋】

- ・ プログラミング
- ・ 教職
- ・ 資格取得
- ・ IT
- ・ 企画・運営

【2023 年度卒業生の回答の抜粋】

- ・ プログラミング
- ・ 教職
- ・ 資格取得
- ・ ネットワーク知識
- ・ コミュニケーション

【12】 大学の授業、あるいは課外活動で、特に印象に残っていることがあれば、ご記入ください。

【2021 年度卒業生の回答の抜粋】

講義・実習関連

- ・ 会計学の講義
- ・ CAD や座学で学んだ知識が資格取得に向けた勉強で出てくるため、思い出しながら勉強しています。一度学んだことなのでのみ込みが早いと思います。
- ・ 光波とレベルをつかって大学構内を測量したこと。
- ・ 職業指導、教員になるための準備ができた
- ・ 生物学の授業が意外に面白くて今でも覚えています。
- ・ やはり日本語教員資格の取得のための、実習です。もっと本気で専門的な知識を勉強して取り組めばよかったと後悔しております。

卒研・ゼミ

- ・ 学会発表
- ・ 卒業研究の辛さは忘れない。それに比べたらこれぐらい乗り越えられると日頃壁にぶつかっても前向きに考えられます。
- ・ ゼミで取材
- ・ ゼミとカンボジアで緑茶を売る戦略のレポート
- ・ ゼミの教授と課外活動に行った事

クラブ・プロジェクト共育

- ・ アメリカンフットボール部の監督の教えや言動行動。アメリカンフットボール部に入って良かったとおもしました。
- ・ エコ推進プロジェクトの活動
- ・ 新エネルギービークルプロジェクト
- ・ 鉄道研究部の活動でコロナ禍のことが一番印象に残ってますね。
- ・ 鳥人間プロジェクト
- ・ ロボット設計

その他

- ・ インターンシップ
- ・ LGBTQ
- ・ 新入生交流合宿 AMIGO
- ・ 飛行機整備工場見学
- ・ 学祭
- ・ 大阪城で外国人をインタビューすること。
- ・ プラント見学（美浜発電所 PR 館、ごみ処理場、再処理工場など）
- ・ ボランティア活動

【2023 年度卒業生の回答の抜粋】

講義・実習関連

- ・ 教職課程
- ・ 九州への研修
- ・ 組み込みシステムの授業で、小型ロボットをプログラミングを使い、動かさせる授業。
- ・ 自動車工学実習
- ・ 上級キャリアコースでの活動
- ・ スキー実習
- ・ フィールドワーク実習
- ・ 語学
- ・ 異文化理解、ドイツ語、フランス文化、日本文化
- ・ 1, 2 回生の際に対面で授業を受けられなかったことが強く印象に残っています

卒研・ゼミ

- ・ ゼミにおいて、税金の種類が多いと感じたこと。
- ・ ゼミ、課外活動で取り組んだ文化祭の展示
- ・ 下水道見学と卒業研究全体

クラブ・プロジェクト共育

- ・ 柔道部での活動です
- ・ 耐久レースに出たこと
- ・ 部活の朝練

その他

- ・ 学習支援スタッフ
- ・ 学生自治会での活動
- ・ 学園祭
- ・ 工学部、学習・ピアサポートで大学2年生よりサポーターを務めたこと。
- ・ 先生方が授業で配慮願を聞き入れてくださったこと
- ・ こども広場の活動
- ・ 学祭の規模が小さく、他の大学よりも面白味がなかった。学費が高い。
- ・ 大学祭実行委員会
- ・ 色々な人とのコミュニケーションの難しさ
- ・ 星座の観察をしたこと

【13】 その他、大学生生活を振り返って、良かった点や体験があれば、具体的にご記入ください。

【2021年度卒業生の回答の抜粋】

- ・ 部活動で監督に怒られた内容などが社会人になって生きてきているとおもいました。考え方があったり行動であったり、あの時の教えがなければもっと未熟な自分であったと思います
- ・ コロナの影響を受け世の中が混乱しているなかオンライン授業など対応がはやかったこと。不真面目な生徒に対ししっかりと注意していたこと。
- ・ 今まで、出会わなかったタイプの人達と友人になり、友人達との交流で得られる価値観のようなものは個人的に得難いものだった。
- ・ サークル活動、アルバイトでコミュニケーション能力が上がったこと
- ・ ゼミの講義が少人数制で関わりやすく教授との距離がとても近いこと。質問などがしやすい
- ・ 科目や実習など関係なく、授業で質問があれば、どの先生もすぐにわかりやすく教えてくれる環境だったと思う。また実習で習う内容が社会でどのように使われているか教えていただいた。
- ・ 資格取得へのサポートは良かった
- ・ 実習で課題となるレポートを書くことにより、論理的に文章を構成することを意識するようになった点。
- ・ 留学がしやすい環境だったことがとても良かった。これから入学する学生たちにも

外国に行き、視野を広げて貰いたいと実感した。

- ・ コロナ禍でしたが、私はオンライン授業が意外とオフラインと比べても遜色なく学べた点良かったです。

【2023 年度卒業生の回答の抜粋】

- ・ キャリアセンターの方の対応非常に親身になって相談に乗っていただきました。
- ・ 大阪産業大学に通ったからこそ勉強しておけばよかったと後悔することを感じることができました。ありがとうございました！
- ・ コロナの影響で思うように学内活動が出来なかったがクリエイトセンターのものづくりの機材が豊富にあり多くの体験ができたことが良かったです。
- ・ 今後も関係が続いて行くであろう友達ができただこと。
- ・ 学生相談室などサポートしていただけていたこと
- ・ 大勢の前で発表した体験
- ・ 良い友人に恵まれた、自習室があるのがありがたかった
- ・ 先生方が多いので、質問しやすい環境だった。
- ・ 異国の文化と、日本文化を並行して学ぶことで、それぞれの文化の違いをととても感じることができた。特に、日本文化は自身の日本に対して、なにも知らなかったと感じた。より自国の文化に興味を持つことができた。
- ・ 図書館にはスポーツ健康学部生なら必読である本が本当にたくさん揃っている。これをもっと広めてあげてほしい。実際に勉強に使用させていただいて本当に充実している本のラインナップだと感じました。(JATI の教本 NSCA の教本、その他各競技などの専門書。分野によって分けられたとても学びやすい配列であることが素敵です)

【14】 今後、本学がより良くなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

【2021 年度卒業生の回答の抜粋】

- ・ 施設費などの環境を変化させ、受験のレベルを少しでもあげる！また、資格を取らせる為の授業を多くするべきだと思います！そうすれば、その資格を取れば社会人になってもその資格が生きてくると判断します
- ・ 結論就職支援の強化です。(特に営業職)利益を生み出せる営業を育成し社会へ排出することによって、大産大に対する社会からの評価や見栄えを底上げし、優秀な人材を大産大に取り入れる流れを作る事が大産大の未来に繋がってくるのでは無いかと個人的には思います。結果として、勉強ができる人材の入学が増え、大産大のレベルが上がり、良い学校に変化していくのではないかと考えます。
- ・ もっと実践向きの実習を行なってほしい。就職してから実際に現場で測量器具を扱う時に少し苦労した。

- ・ OB 訪問の機会を増やす
- ・ 他学部、他学科との交流　サークル活動の増加
- ・ 特定の職種に特化した講義が必要
- ・ 社会人になってどのように知識や経験が活かせるのか、学生に自信を持たせること。就職活動や自己アピールについて、社会人の基本マナーと所属学科生の進路戦略を立てるポイントの説明。
- ・ もっとキャンパスを全体的に明るくして、活気ある学校にしなければならないと思います。
- ・ 会社との共同研究
- ・ IT に関する知識は理系・文系問わず身につけておいた方が良いと感じる。(IoT・AI・DX 化など)

【2023 年度卒業生の回答の抜粋】

- ・ 4 回生に積極的に就職支援をしてほしい
- ・ 在籍している学生にアンケートを取り、要望などを聞き、実現すること。
- ・ 人間関係構築するためのイベント開催
- ・ 学生一人一人を大切に、また学生にとって意味のあるお金の使い方をして欲しいと感じました。理系学部の学生や部活動をしている学生だけでなく、その他の学部や無所属の学生に対しても有益になるような設備投資を今後は行っていただきたいと感じました。
- ・ 全学科共通で資格の案内や業種ごとに何の資格が必要になっているか強制参加させるように説明会などは必要だと思います。
- ・ 資格取得や Word、Excel の操作能力を高めるべき。
- ・ 産大の個性を打ち出す必要がある。
- ・ もっと友達を作れる場を作って欲しい
- ・ 先生と接する機会を増やす
- ・ 教職課程において、より探究的な学びを教科別で取り組むこと

※問 11 から問 14 までのご回答は、すべてを掲載せず抜粋としておりますが、お寄せいただいたすべてのご意見は真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に活かしてまいります。

総 評

卒業生が卒業後に仕事、学習に役立っている知識や能力等として、「一般的な教養」「専門分野や学科の知識」「分析力や問題解決能力」と回答されている。その一方で、その他の能力については低い結果となった。大学生活でもっと身に付けておけばよかったと思う能力については、「文章表現の能力」「外国語の運用能力」などが多く回答されている。文章表現や外国語については、本学の課題となっているため、今後検討していく必要がある。

卒業後の学びについては費用が安く、学ぶ時間を短時間で行うことが重要であると回答しており、学び直しの必要はないと回答した学生についても興味のある分野として文理問わず、プログラムや資格取得と回答した卒業生が多くいた。

大学生活で印象に残ったこととして、「講義・実習」「卒研・ゼミ」「クラブ・プロジェクト共育」などが回答されている。また、本学が今後より良くなるために「積極的な就職支援」「知識を活かした就職先を知るための機会や授業」など就職の選択肢の拡大に関する意見があった。全体として、本学卒業生が本学での学修成果や学生生活を高く評価する回答が多かった。今後、これらの意見を活かして今後の本学をより改善していく必要がある。